

第25回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針

第25回全国障害者スポーツ大会（以下、大会愛称「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」とする）の県民運動は、第80回国民スポーツ大会（以下、大会愛称「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」とする）と一体となり、県民一人ひとりが様々な形で「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」へ参加、協力し、理解を深めることにより、スポーツに関わる楽しさと、感動を分かち合うとともに、来県者を熱いおもてなしの心で迎える大会の実現を目指して展開する。

また、「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」の開催を契機に、障害者スポーツのより一層の普及・振興を図るとともに、障害の有無に関わらず県民誰もが共に支え合う「共生社会」の実現に寄与することを目的とする。

1 県民運動の推進

(1) 基本目標

ア すべての県民が、両大会のイベントやボランティア活動などに主体的に参加し、地域が一体となって大会を盛り上げる。

イ すべての県民が、障害者スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりを通じて、障害者スポーツに対する意欲や関心を高め、障害者スポーツ活動に親しむ。

ウ すべての県民が、来県者を熱いおもてなしの心で迎える。

エ すべての県民が、障害や障害者に関する理解を深め、障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。

オ すべての県民が、来県者との交流を通じて、青森県の多彩な魅力を発信する。

(2) 運動の進め方

ア 県民運動は、県民一人ひとりの様々な活動への自発的、積極的な参加を基本として推進する。

イ 県準備（実行）委員会は、「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」と一体となった普及・啓発活動を行うとともに、市町村や各種団体等と連携を図り、全県的な運動を展開する。

ウ 市町村準備（実行）委員会は、県民運動の普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた活動を推進する。

エ 関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア団体等は、県や市町村と連携を図りながら、それぞれの特色を活かした活動を積極的に行う。

2 児童生徒等の参加の促進

児童生徒等が障害や障害者に対する理解を深めるとともに、障害者スポーツの普及を図るため学校等と密接に連携し、式典への参加や競技会場での応援等、「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」への参加を促進する。

3 ふれあい広場の設置

県、会場地市町村、福祉関係団体、ボランティア団体等と連携し、開・閉会式会場及び競技会場に「ふれあい広場（仮称）」を設置する。